

令和 5 管理年度（令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月）ずわいがに北海道西部系群 漁獲可能量（TAC）の設定及び配分について（案）

令和 5 年 4 月
水 産 庁

1 TAC（案）

（1）設定の考え方

令和 2 年度に開催された資源管理方針に関する検討会での取りまとめを踏まえ、資源管理基本方針別紙 2-20 に定められた漁獲シナリオで算定された ABC（生物学的漁獲可能量）を TAC とする。

（2）漁獲シナリオに基づく令和 5 管理年度の TAC 算定方法

基本方針別紙 2-20 の漁獲シナリオに基づき、平成 9 年以降の最大漁獲量を考慮して漁獲可能量を算定する。

（3）令和 5 管理年度（令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月）の TAC 案

特定水産資源	TAC
ずわいがに北海道西部系群	43 トン

（参考 1）別紙 2-20 の漁獲シナリオ

ずわいがに北海道西部系群

- （1）当該特定水産資源の漁獲は、べにずわいがにの漁獲に付随するものであり、漁獲努力量が大きく抑制され今後も増大の懸念が少ないこと及び現状の資源状況も良好な状態にあり大きな変化は見られないことを踏まえ、平成 9 年（1997 年）以降の資源水準を維持するよう漁獲を管理する。ただし、資源管理の目標の達成状況を踏まえ、必要に応じてこれを見直すこととする。

- （2）平成 9 年（1997 年）以降の最大漁獲量を考慮して漁獲可能量を算定する。

（参考 2）ずわいがに北海道西部系群の TAC の推移

単位：トン

系群	R5 年 (案)	R4 年 (2022 年)	R3 年 (2021 年)	R2 年 (2020 年)	R1 年 (2019 年)
ずわいがに 北海道西部系群	43	43	43	43	43

(参考3) ずわいがに北海道西部系群の漁獲実績

単位：トン

系群	R3 年 (2021 年)	R2 年 (2020 年)	R1 年 (2019 年)	H30 年 (2018 年)	H29 年 (2017 年)
ずわいがに 北海道西部系群	7	6	12	14	17

※平成9年（1997年）以降の最大漁獲量は、平成9年（1997年）の43トン

2 配分（案）

- （1）過去3か年（平成29年から令和元年まで）の漁獲実績の比率に基づいて、大臣管理区分及び都道府県別に配分する。
- （2）配分量は別紙のとおり。

令和5管理年度ずわいがに北海道西部系群
漁獲可能量(TAC)の設定及び配分について

特定水産資源	TAC(トン)
ずわいがに北海道西部系群	43



知事管理分		
都道府県名	数量(トン)	注記
北海道	43	